

1. 設置状況

名 称	担 当地 域	運 営 主 体
島田市第一中学校区 地域包括支援センター	島田第一中学校区 北中学校区	医療法人社団健社会
島田市第二中学校区 地域包括支援センター	島田第二中学校区	社会福祉法人島田市社会福祉協議会
島田市初倉中学校区 地域包括支援センター	初倉中学校区	社会福祉法人島田福祉の杜
島田市六合中学校区 地域包括支援センター	六合中学校区	
島田市金谷中学校区 地域包括支援センター	金谷中学校区	社会福祉法人島田市社会福祉協議会
島田市川根中学校区 地域包括支援センター	川根中学校区	ウエルシア介護サービス株式会社

2. 地域支援事業

(1) 包括的支援事業

① 介護予防ケアマネジメント業務（指定介護予防支援事業所分と合わせて計上）

	島田市全体				各包括						
	H元 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	第一	第二	六合	初倉	金谷	川根	
新規契約者数	317	308	313	368	93	68	35	27	62	83	
介護予防サービス 計画作成数（件）	1,756	1,689	1,653	1,526	465	340	141	151	271	158	
内 訳	委託分	739	740	633	526	127	175	64	79	44	37
	包括分	1,017	949	1,020	1,000	338	165	77	72	227	121
サービス終了後評価数(人)	1,647	1,527	1,600	1,319	415	309	121	113	239	122	

要支援認定者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者に対する介護予防ケアマネジメント

* 委託先：居宅介護予防支援事業所 市内 32 事業所 市外 33 事業所

令和4年度の介護予防サービス終了後評価数 1,319 人

(内訳) 状態を維持している 86 人、計画変更 1,034 人、要介護に移行した 101 人、一般介護
予防事業利用 44 人、死亡・転居 16 人、その他入所等 38 人

②総合相談支援業務

相談件数

	島田市全体				各包括					
	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	第一	第二	六合	初倉	金谷	川根
新規受付件数	1,948	2,143	2,069	2,521	453	574	266	345	526	357
継続対応	4,397	5,001	4,828	5,735	1,086	1,212	935	874	962	666
合計	6,346	7,144	6,897	8,256	1,539	1,786	1,201	1,219	1,488	1,023

相談内容

相談内容	R4年度件数
介護に関する相談	2,472
介護・サービス利用	2,228
健康・医療	940
認知症	522
権利擁護(成年後見制度等)	214
消費生活(消費者被害)	42
高齢者虐待	294
介護者の離職防止	1
生活費・金銭管理	256
家族	162
サービス等の苦情	47
住居	187
高齢者以外の相談	81
その他	810
合計	8256

③権利擁護業務

年度別高齢者虐待にかかる相談取扱件数(養護者による虐待)

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
件数	27件	17件	19件	20件	32件

令和3年度の状況

認定 ・虐待を確認または虐待と判断 26件 (前年度からの継続ケースを含む)
 ・その他(虐待でない・通常支援) 4件
 事実確認中 2件

種別	身体的虐待	放棄・放任	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	その他	合計
件数※	15件	9件	11件	0件	2件	0件	37件

※26件の内訳(重複ケースあり)

④包括的・継続的マネジメント支援業務

介護支援専門員に対する個別支援

	平成元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ケースの相談	1,257件	1,429件	1,563件	1,452件
困難事例(再)	516件	595件	679件	770件
プランケアマネジメント指導	473件	446件	460件	238件

○島田市主任介護支援専門員連絡会：3回

○事例研究会：3回、延べ142人参加

○介護支援専門員研修 2回

8月「高齢者の生活を支えるケアマネジャーのための認知症パーソン・センタード・ケア」

講師 浜松医科大学医学部看護学科 鈴木 みずえ教授

2月「適切なケアマネジメント手法を学ぼう」

アセスメント～モニタリングを効果的に行うために「基礎編」

講師 国際医療福祉大学大学院 石山 麗子教授

(2)多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

①地域ケア会議の開催

地域課題の検討 14回

第一	回数 5回 テーマ ・神座・相賀地区出張相談会の開催について(2回) ・向谷町の地域活動について ・民生委員と包括の連携強化について ・福祉事業所の地域貢献活動方法について
第二	回数 1回 テーマ ・第四地区社協内のしまトレの現状把握としまトレ間のネットワーク構築について
六合	回数 1回 テーマ ・六合地区で活動しているインフォーマルサービス(ボランティア団体、企業等)の活動状況を共有し、住民・ケアマネジャーに周知できるように冊子を作成する
初倉	回数 3回 ・数字で見る月坂地区の地域特性と高齢者の生活状況の共有 ・他地区で行われている応援隊の活動状況を聞き、月坂地区に導入できるか検討する。 ・アンケートの結果共有とニーズ確認
金谷	回数 3回 テーマ ・リアル野球盤をとおした地域の交流及び個別課題の解決に向けた活動について ・下志戸呂地区の地域活動について ・高齢者の地域活動参加に向けた地域活動者の創出について
川根	回数 1回 ・川根中学校区の移動販売の実情を知り必要な方にサービスを届けよう

個別ケースの検討 32回

第一	回数 6回 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民とのトラブルが多い高齢者が一人で暮らしていくための支援体制について ・糖尿病を抱えた高齢者夫婦の在宅生活を継続するための支援について ・徘徊や暴力が見られる高齢者の適切な治療やケアの在り方について (2回) ・認知症が引き起こす問題行動に対する対応について ・本人や家族が安心して在宅生活を送るための住環境について
第二	回数 5回 <ul style="list-style-type: none"> ・認知機能が低下した高齢者の支援について ・多重債務を抱えており生活がままならない方たちの支援 (2回) ・対象となる訪問介護の生活支援回数の検証 ・家族が多重課題を持つケースの支援について
六合	回数 4回 <ul style="list-style-type: none"> ・家族から暴力を受けている認知症の方の成年後見制度利用について ・長女の苦情により適切なサービス提供が困難な事業所に対して、速やかに事業所を変更し、サービスが継続できるようにする。 ・多重課題を抱え、KPが不在の世帯に対する支援 ・高齢者であり知的障害もある方が在宅サービスを利用することで、不必要な受診を無くし、金銭管理も十分にできる
初倉	回数 2回 <ul style="list-style-type: none"> ・Y様の現状の共有と入院中の夫の退院後、2人が安心して生活できるような支援体制の検討 ・息子が両親の状況把握を行い、関係者間での情報共有・今後の方向性について検討する。
金谷	回数 3回 <ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患のある独居高齢者の支援について (2回) ・身寄りのない独居高齢者の入院に当たり今後の支援について
川根	回数 12回 <ul style="list-style-type: none"> ・70歳弱視男性の体調悪化に伴う、70歳男性と65歳統合失調症の弟世帯への今後の関わりについて ・F家 (Aさん、Bさんそれぞれ) が今後も地域との関わりの中で川根町での生活を継続していくために～本人たちの頑張りの支持と地域の支え合い体制構築に向けて～ ・M家個別支援の現状確認と、ファミリーケースへの今後の支援の方向性、対応方針の共有を図る ・T家への関りについて ・F家末弟が一色での生活を継続していくうえで必要な地域との関りの確認と地域・支援者間の連携 ・O家 自らに詐欺を働く婚姻関係のない26歳男性を受容し、ともに自宅で暮らす41歳女性に懐妊の疑いが生じている。41歳女性、26歳男性への関わり方について ・70代の父母と50代の息子の世帯に対する家計改善の取組みをベースにした生活再建について ・F家 個別支援の現状確認と、今後の支援の方向性、対応方針の共有を図る ・M家 長男、長女、次男がお互いの思いや考えを伝え合い、家族としてお互いを包摂できるよう、支援者が葛藤の生じている境界へ働きかけ、夫々の言葉で伝い合えるようエンパワメントを図る。 ・M夫婦それぞれが望む暮らしを継続していくために～本人達の実情に向き合い、本人、家族・親族、地域の関わりによる支援体制構築に向けて～ ・椎間板ヘルニアに伴う左下肢痺れにより低下したADLを回復する方法について ・M家の進捗状況確認と新たな課題の確認 (M家と地域間の連絡体制の構築に向けて)